

令和四年度 ヴェリタス学園こども園入園式  
理事長祝辞

ヴェリタス学園こども園に入園された皆さん、おめでとうございます。  
保護者の皆様方、お子様のご入園、誠におめでとうございます。  
ここからお祝い申し上げます。

本日、このように皆様方とご縁ができましたことを、たいへん嬉しく思っております。

さて、ヴェリタス学園の「ヴェリタス」とは、ラテン語で『真理』を意味します。  
これは、アメリカのボストンにございます、ハーバード大学の校章に刻まれていることで有名であります。

『真理』とは、まことの道理であり、どんなに年月が経過しても、誰にとっても、いかなる場所や状況においても、揺らぐことのない普遍的なものです。

常に、物事の本質を考えて、正しい判断軸を持って欲しいと言う私の願いからヴェリタス学園と名づけました。

ヴェリタス学園の基本教育方針は、次の五つに集約されます。

一つ目は、自分を愛し、家族を愛し、友を愛し、すべての人を愛す、清らかで、浄化されたところを養う。

二つ目は、愛国心を持ち、誇れる自国文化を他国の人たちに説明できる英語力を養う。

三つ目は、いかなる環境にも耐え抜く強靱な体力と粘り強い精神力を養う。

四つ目は、人の話を聞けるコミュニケーション力と他人を受け入れる寛容力を養う。

五つ目は、社会奉仕の精神とそれを実践する行動力を養う、

この五つでございます。

これらを簡潔に要約しますと

- 一、人類愛と清浄心、
  - 二、愛国心と英語力、
  - 三、体力と精神力、
  - 四、コミュニケーション力と寛容力、
  - 五、社会奉仕と行動力、
- となります。

これらのキーワードをさらに纏めますと、五つの力として、

- ・英語力、
- ・体力、
- ・精神力、
- ・コミュニケーション力、
- ・行動力、

また、五つの心として、

- ・人を愛する心、
  - ・国を愛する心、
  - ・清らかで浄化された心、
  - ・他人を許す寛容の心、
  - ・社会に奉仕する心、
- を養うこととなります。

これらの五つの力と五つの心を養うことが本学園の教育理念の骨格と教育方針となります。私は、教育は、何よりも、徳のある人間教育が根底になければならないと考えております。

お子さんたちが、ご両親や先生方に、りっぱに育ててもらうことで、将来、社会に役立つ活動ができるようになり、そして、立派に生活ができるようになった時、その恩恵に対して、社会に恩返しすることにより、自分が受けた恩恵を社会に還元できる人材に育つことを強く願っております。

これは、園児の皆さん一人ひとりが、在園中のみならず、卒園後、さらに成長される過程においても、継続して身につけていただきたいと心から願っております。これらが、ヴェリタス学園の目指す教育理念となります。

本日入園されましたお子様が、これから健やかに、伸びやかに成長していくことができますよう、職員一同、精一杯、真摯に取り組んでまいり所存でございます。ご出席の皆様には、ぜひともお力添えを賜りますよう、お願いいたしまして、私の祝辞とさせていただきます。

令和四年四月十一日

学校法人ヴェリタス学園  
理事長 永田 良一